

株式会社豊洋 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年3月31日

株式会社豊洋
代表取締役社長 木村 直樹

◆経営方針

私たち豊洋グループは、地域の未来を支援し、安全安心な街づくりを建設産業の仕事から実現させていく。

◆目指す姿

創造とチャレンジの精神をもって、変化に対応し、働く仲間とともに、安心できる環境づくり、充実を求めることができる職場環境、将来性を共感できる企業を目指す。

SDGsの達成に向けた取り組み

ワークライフバランス

社員の豊かなライフスタイル実現のため、育児や介護と仕事を両立しやすい環境を目指します。

<具体的な取り組み>

産前・産後休業・育児休業制度の整備／各種休暇を取得しやすい風土づくり／育児介護などの多様な働き方ができる職場環境の整備／多様な働き方にあわせた人事評価の仕組みの構築／テレワークの導入

— 関連ゴール —



地域の福祉・スポーツ・芸術活動支援

地域との良好な関係性を築くため、地域の福祉・スポーツ・芸術活動等に関する取り組みを行います。

<具体的な取り組み>

地元スポーツ団体、個人の応援／地域のスポーツ振興、イベントへの参加・協賛

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

環境問題への取り組みの公表

情報開示を進め、自社の環境影響に関する透明性を高めます。

<具体的な取り組み>

近隣住民との環境面での配慮／ペットボトル・空き缶の分別回収やリサイクル活動／リユース・リサイクルの推進／照明のごまめな消灯や待機電力の節約

— 関連ゴール —



自然環境の保護、環境教育の取り組み

地域の人々が健やかに暮らせる社会の実現のため、地域の美化活動や自然環境保護活動に取り組みます。

<具体的な取り組み>

草刈り、清掃、緑化等の美化活動の実施／「宍道湖再生プロジェクト」宍道湖の水の再生、豊かな生態系の保護／地域教育機関との環境教育の取り組み

— 関連ゴール —



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS